

登米市水道事業配水施設等維持管理業務委託公募型プロポーザル方式審査基準

1 審査の方法

業務提案書及び提案内容に係るヒアリングの状況を基に審査委員会において総合的に評価し審査するものとする。

2 審査基準

(1) 基本方針

登米市水道事業を理解し、安全・安心な水道水を安定供給するため、事業者の専門的な技術や知識を活用し、本市の水道事業を取り巻く様々な事象をどのように対応する提案になっているかを評価する。

(2) 業務実施体制

業務の円滑な遂行のための総括責任者及び業務従事者の配置計画や業務従事者の研修体制等について評価する。また、業務に関する資格者の有無や事務所の設置や指揮命令系統や感染症等での欠員時や緊急工事施工が重なった場合のバックアップ体制について評価する。また、地元雇用の考え方、従事者のスキルアップのための研修・教育について重要視する。

(3) 業務実施計画

各業務の実施計画及び業務スケジュールの妥当性を評価する。また、登米市の配水管路等の状況並びに業務内容を十分理解した提案内容になっているかを重視して評価する。特に有効率・有収率の向上、無効水量・無収水量の削減に係る提案について重要視する。

(4) 個人情報保護体制

個人情報保護の管理体制、情報漏えい対策等についての考え方について評価する。

(5) 災害等緊急時の危機管理体制

水道は市民生活に直結するライフラインであり、社会的責任上その事業運営については、安全性や継続性が強く求められている。そのような観点から受託者としての対応、考え方を評価する。

(6) その他業務委託に係る提案

知識や業務のノウハウを活かし、登米市水道事業の特徴や課題を踏まえた業務の効率化、環境対策、地域貢献等の提案について評価する。

(7) 会社概要、財務状況及び業務実績

会社の規模、経営状況を総合的に判断し将来にわたり安定的な業務運営が期待できるか等を観点に評価する。また、ISOの取得状況や水循環基本計画への取組状況、本業務委託でのSDGsへの提案状況のほか、業務実績については配水管路等の修繕工事の施工管理及び漏水調査業務の実績

等を評価する。

(8) 業務受託見積書及び見積内訳書

提案価格の確認

応募者が提出した提案価格に対し、本市は、提案金額が上限価格の範囲内である応募者を対象として、下記に示す算定式により評価点を算出する。(小数点以下は四捨五入)

評価項目	審査項目、基準等
業務見積書提案	(算定式) 評価点 = 配点 × 最低提案価格 ÷ 当該提案価格 上記算定式により最も優れた提案には満点を付与するが、著しく安価な提案価格など提案の根拠性が認められないと判断された場合は、提案不十分として取り扱う場合がある

なお、提案価格については、ヒアリングの評価点決定後に審査委員会に開示とする。

(9) 業務提案書及び提案内容に係る評価項目、審査内容、配点等

業務提案書及び提案内容に係る評価項目、審査内容、配点等については、別表 1 及び別表 2 のとおりとする。

別表1

登米市水道事業配水施設等維持管理業務委託公募型プロポーザル方式業務提案書評価項目・審査配点表

種目	配点	率	項目		審査内容	評価			摘要
						A評価	B評価	C評価	
1	基本方針	12点	2%	ア. 提案コンセプト	① ・委託目的を理解し、登米市の特徴と課題を理解した上で安全・安心な水供給が持続できる維持管理業務に関する提案コンセプト・重点ポイントは明確か	12	8	4	
2	業務実施体制	93点	16%	ア. 総括責任者及び業務従事者等の配置計画	① ・総括責任者及び業務従事者等の配置計画はどうか	9	6	3	仕様6,7,8条
					② ・業務従事者の労務管理(健康管理、ストレスチェック、メンタルヘルス、ハラスメント、満足度調査)及び衛生管理はどうか	6	4	2	仕様5,6,10条
					③ ・欠員等のバックアップ体制はどうか	9	6	3	仕様5条
				イ. 雇用及び業務従事者研修体制	① ・地元雇用についてどう考えているか	12	8	4	
					② ・業務従事者に対する研修・指導教育(コンプライアンス、CS、個人情報取扱、知識・技能等)の計画、体制はどうか	12	8	4	仕様15条
				ウ. 事務所の設置計画及び指揮命令系統	① ・事務所の設置計画はどうか	3	2	1	仕様5条
					② ・業務の指揮命令系統はどうか	6	4	2	仕様6,7,8条
					③ ・業務準備期間内の業務スケジュールはどうか	3	2	1	
				エ. 地元経済への考え方	① ・物品調達・外注委託等の登米市内業者への発注計画はどうか	6	4	2	
				オ. 専門業者への再委託計画	① ・仕様書第29条による承認を得て委託する工種と業者選定基準及び指導責任者による安全管理と衛生管理計画はどうか	6	4	2	仕様29条 特記別表
				カ. 業務履行困難時の対応	① ・業務履行困難時の他社等への業務引継ぎ等の計画はどうか	9	6	3	仕様26条
				キ. 業務引継時の対応	① ・受託者間で引継が必要となった場合の対応はどうか	9	6	3	仕様26条
				ク. その他の業務提案	① ・その他、業務実施体制に対する提案はどうか	3	2	1	
3	業務実施計画	189点	ア. 業務全般に係るもの	① ・濁水・断水等の需要家への影響軽減策はどうか	12	8	4	特記4条	
				② ・作業(現場)環境の保全及び周辺住民への配慮はどうか	9	6	3	仕様14条	
				③ ・異常時(濁水発生等)の初動体制はどうか	12	8	4	特記4条	
				④ ・異常(濁水・減水・異常流量等)の原因究明体制はどうか	9	6	3	特記4条	
				⑤ ・操作手順書検証、マニュアル整備の更新体制はどうか	6	4	2	仕様10、15条	
				⑥ ・その他、業務全般に対する効率化に対する提案はどうか	6	4	2		
			イ. 配水管路等維持管理業務	① ・登米市内配水管路等の把握状況はどうか	9	6	3		
				② ・配水管路等の点検、作業計画はどうか	12	8	4	特記2条	
				③ ・異常(漏水・陥没等)発見時の初動体制と報告はどうか	9	6	3	特記2条	
				④ ・他工事の影響の判断、対応の方法はどうか	6	4	2	特記3条	
				⑤ ・配水管路等照会及び現地立会の対応方法・体制はどうか	3	2	1	特記3条	
			ウ. 緊急工事施工業務	① ・情報受付後(通報・機器異常等)の発信体制はどうか(メール発信、モバイルシステム(ブリッツ=Blitz GIS)等への入力)	9	6	3	特記4条	
				② ・情報受付後の現地確認のための初動体制はどうか	9	6	3	特記4条	
				③ ・発注体制及び施工管理体制はどうか	12	8	4	特記4条	
				④ ・破損時の原因者との協議・報告体制はどうか	3	2	1	特記4条	
				⑤ ・断水・減水を伴う場合の周知連絡体制はどうか	6	4	2	特記4条	
				⑥ ・工事完了後の事務体制はどうか(精算事務処理等の迅速性)	6	4	2	特記4条	
				⑦ ・夜間・休日の受付及び初動体制はどうか	3	2	1	仕様20条 特記4条	
エ. 漏水調査業務	① ・水量分析の水量管理及び漏水調査への反映はどうか	12	8	4	特記5条				
	② ・各種漏水調査の計画・実施体制はどうか	9	6	3	特記5条				
	③ ・有効率・有収率の向上、無効水量・無収水量の削減に係る提案はどうか	12	8	4	特記5条				
	④ ・緊急時の調査方法及び調査体制はどうか	6	4	2	特記5条				
オ. 給水応援業務	① ・漏水工事や給水応援等の給水活動体制はどうか	3	2	1	特記6条				
	カ. 図面等整理業務	① ・スキャニング体制はどうか	3	2	1	特記7条			
② ・占用更新及び登録体制はどうか		3	2	1	特記7条				

種目		配点	率	項目	審査内容	評価			摘要	
						A評価	B評価	C評価		
4	個人情報保護体制	24点	4%	ア. 個人情報保護体制	① ・個人情報管理体制と業務従事者への指導体制はどうか	9	6	3	仕様25条	
					② ・個人情報管理マニュアル及びセキュリティポリシー等はどうか	6	4	2	仕様25条	
					③ ・個人情報の流出等に対する対策はどうか	6	4	2	仕様25条	
					④ ・その他個人情報保護に対する提案はどうか	3	2	1	仕様25条	
5	災害等緊急時危機管理体制	24点	4%	ア. 災害等緊急時危機管理体制	① ・災害等緊急時における委託者との連携及び支援体制はどうか。特に非常招集や対応策を具体的に想定できるか	12	8	4	仕様33条 特記10条	
					② ・業務中の事故、不法行為等の対応はどうか	6	4	2	特記10条	
					③ ・その他緊急時の危機管理に対する提案はどうか	6	4	2	仕様19条	
6	その他業務委託に係る提案	21点	4%	ア. その他業務提案	① ・登米市水道事業の特徴や課題を踏まえた提案となっているか。提案内容が、必要性があり具体的かつ実現性があり妥当かどうか	9	6	3		
					② ・水道サービスの向上、業務の効率化に繋がる提案はどうか	6	4	2		
					③ ・その他本業務に関連して地域貢献や業務をアピールするための活動に対する提案はどうか	6	4	2		
小計		363点	64%	18項目		49種	363点	242点	121点	
7	会社概要、財務状況及び業務実績	35点	6%	ア. 会社概要及び財務状況	① ・会社の規模、財務・経営状況から履行能力はどうか	9	6	3	別表2参照	
					② ・ISO(9001、14001)等の取得状況、SDGsや水循環企業認証の取組みについてはどうか	6	4	2		
				イ. 業務実績	① ・配水管路等修理工事の施工管理・漏水調査業務の実績はどうか	20	14	6	別表2参照	
小計		35点	6%	2項目		3種	35点	24点	11点	
8	業務受託見積書及び見積内訳書	167点	30%							審査基準(8)参照
合計		565点	100%				565点	433点	299点	

評価	評 価 の 内 容	
	仕様書	仕様書以外(提案等)
A	仕様書の内容を満たし、工夫する姿勢がある。	優れている
B	仕様書を満たしている。	良い
C	仕様書を満たしていない。	劣る

別表 2

登米市水道事業配水施設等維持管理業務委託公募型プロポーザル方式評価基準

【会社の規模、財務・経営状況から履行能力採点表】

1. 規模（資本金） 点数

評価 区分	資本金 1 億円超	9
	資本金 5 千万円超	6
	資本金 1 千万円～ 5 千万円	3
	資本金 1 千万円未満	0

2. 収益性（ $ROA = \text{経常利益} / \text{総資産（総資本）} \times 100$ ） 点数

評価 区分	0.3%（現行金利）以上	3
	0.2%～0.3%未満	2
	0～0.2%未満	1
	0%以下	0

3. 安全性（ $\text{流動比率} = \text{流動資産} / \text{流動負債} \times 100$ ） 点数

評価 区分	200%以上	3
	150%以上 200%未満	2
	100%以上 150%未満	1
	100%未満	0

4. 将来性（ $\text{自己資本構成比率} = \text{自己資本} / \text{総資本} \times 100$ ） 点数

評価 区分	30%以上	3
	20%以上 30%未満	2
	10%以上 20%未満	1
	10%未満	0

5. 評価（1 から 4 の点数の合計） 評価結果

評価区分	14 点（80%）以上	A
	7 点～ 13 点	B
	0 点～ 6 点	C

【配水施設等維持管理業務実績採点表】

1. 採点区分

a	日本国内において、配水施設維持管理を受託している者（給水人口）
b	日本国内において、漏水調査を受託している者（給水人口）
c	日本国内において、配水施設維持管理を受託している者（受託期間）
d	日本国内において、漏水調査を受託している者（受託期間）
e	過去3年における配水管路等の修理工事（実績数）

2. 採点

採点 区分	給水人口			
	5万人以上	3万人以上	1万人以上	1万人未満
a	10点	7点	3点	1点
b	10点	7点	3点	1点

採点 区分	受託期間		
	10年以上	5年以上	3年以上
c	10点	7点	3点
d	10点	7点	3点

採点 区分	実績数（平均）		
	100件以上	75件以上	50件以上
e	10点	7点	3点

3. 評価（aからeの点数の合計）

評価結果

評価区分	40点（80％）以上	A
	20点～39点	B
	11点～19点	C